



ナルク茨木・摂津 「おしどりの会」

196号

567-0885 茨木市東中条町 1-6 あいおいニッセイ同和損保 介護研修センター3F
Tel 072-620-6088 FAX 072-620-8707 Mail: oshidori-nalc@ktb.biglobe.ne.jp

茨木市総合事業への取り組みにあたり

代表 石田あけみ

残暑お見舞い申し上げます。日頃はナルク活動にご協力いただきありがとうございます。さて、当拠点は総合事業に取り組むべく準備委員会を立ち上げ慎重に検討してまいりました。この事業に参加するにあたり、これまでの考え方・経緯をご報告します。

1. 基本的考え方・背景

我が国の高齢化は今後ますます進み、団塊の世代が75歳を迎える2025年には高齢化率が約30%と予想されています。すでに危機状態にある介護保険制度の維持・継続のため、国は要支援1及び2のサービスの大半を地域事業として平成27～29年度の間に市町村へ移行としました。

当茨木市では「介護予防・日常生活支援総合事業」として平成28年4月から実施し、この10月からは「訪問型サービスA」の生活援助などが開始されます。

ナルク本部は「お互いの助け合い、社会貢献の観点から地元地域と関係をより深く保ち、地域住民から信頼され共に歩いていく活動としてこの事業に積極的に取り組んでいく」方針をとっており、当拠点においても「自立・奉仕・助け合い・生きがい」の理念、「住み慣れた街で安心して暮らせるよう他人のため・自分のため・地域のために役立つ」との活動方針に合致するものであり、前向きに取り組むこととしました。

2. 1) 内容

多様なサービスの内、身体介助を伴わない「訪問型サービスA」の支援を行う。
(調理、掃除、洗濯などの家事支援、外出介助、買い物などの日常生活支援)

2) 経緯

- ①平成28年5月の運営委員会において総合事業準備委員会の設置を提案し了承された。
- ②5月25日開催された本部総会のパネルディスカッションに参加し、茨木市の委託事業の現状と茨木市総合事業の進捗状況とその取り組みについて報告した。
- ③5月28日の当拠点総会にて総合事業準備委員会の設置を決定した。
- ④6月3日～7月23日に準備委員会を3回開催し、市の進捗状況や課題について検討した。
- ⑤茨木市広報8月号に総合事業従事者研修会参加者の募集記事が掲載され、準備委員と希望者23名を申し込む。(研修会は8月30・31日の2日間)
- ⑥8月8日当拠点会員を対象に総合事業に関する説明会を実施した。
- ⑦8月24日第4回準備委員会を開催し、各グループから報告を受け提案事項を決定した。(9月10日の運営委員会に提案予定)
- ⑧8月29日当拠点からの質問に対し本部及び茨木市から次のとおり返答があった。

本部	・(Q) 定款の変更について。	(A) 「総合事業」の文言は入れられない。
茨木市	・(Q) 指定事業所形式について。	(A) 収益事業の為、定款変更は必須条件。
	・(Q) 定款変更の代案として、拠点の運営規定に「総合事業」を明記する。	(A) 検討に値する
	・(Q) 勤務形態(常勤)緩和の可能性について。	(A) 不可
	・(Q) 10月開始について。	(A) 現状では総合事業対象者が少なく、6ヶ月程度の様子を見てはどうか。
	・(Q) 指定事業所の参加状況について。	(A) 現行訪問介護事業所と社協、シルバー人材センターを検討中。



3. 今後

8月末日の茨木市との話し合いを踏まえ、本事業参加については再度時間をかけ検討していく必要があると考えるに至りました。

しかし、少子高齢社会においてはNPOやボランティア団体により、支援の必要な高齢者・障がい者を支えていくことはますます増加傾向にあります。その活動は行政との協働となり、ナルクの活動方針の共助とも重なります。

なお、茨木市総合事業では今後「住民主体による支援」も考慮中であり、引き続き情報の交換・収集を行っていく必要があると考えています。

ナルクはボランティア活動が主体であり、事業参加するに当たっては様々な制約も考えられますが、会員皆様のご理解とご協力とで解決しながら進みたいと思っております。

☆支援日記

支援開始から約9ヶ月になります。初日は受け入れてもらえるかしら？心配しながらの訪問でしたが、Nさんは覚えて下さり…あ～良かった！自然豊富な川沿いを色々お話ししながら散歩して、その後昼食です。お会いする度に笑顔も親しさも増してきました。「そろそろ時間なので失礼しますね」と言ってもお喋りが止まらない時があります。帰る時は庭先まで必ず見送って下さいます。

先日、担当者4名が集まり「ケース検討会」を実施しました。「暑さ厳しくなるので、散歩にはお茶と傘を持参しましょう。ご本人に合わせてゆっくり接し、草取りとか片付けなども一緒にできるといいね」等と話し合いました。しかしNさんの現状は食事を余り摂られないため体力がなく、一人で留守番をすることも困難とのこと…当面の支援は、暑い最中でもあり散歩はお休みです。

ご家族も大変で、ナルクとして少しでもお役に立てればと思っています。(西太田町 立野祥子)

☆お茶を楽しむ会 8月23日(火)13:00～

お茶会のお誘いを頂き久しぶりに参加させて頂きました。立派なお道具や珍しいお茶碗等々拝見、茶道の奥深さの一端を知り、机の上には涼しげな竹かごに活けられた紫しきぶ、白い小さなカモミールの花と緑の美しいシダが気分を一層引き立てていました。また、珍しいフウセントマトという果実も印象的でした。瀬川さんのお点前で美味しいお菓子とお抹茶を頂き、会話も弾みゆったりとした心穏やかなときを満喫、幸せな気分一杯でした。

ご好意心より感謝します。(山手台 飯田 徳)



☆ドゥライフ夏祭り 8月19日・20日

恒例の夏祭りに参加させて頂きました。会議室の天井には、オリンピックさながらに各国の旗が吊り下がり、会場にはパットゴルフ、射的、コイン落とし、お菓子・ジュース釣りと華やかな「お祭り広場」となっていました。午後一時半利用者様をお迎えし、私たちはそれぞれの担当のゲームのお手伝いをさせて頂きながら利用者様とゲームを通じてお話し、触れ合いの時間を過ごしました。ドゥライフで拝見している時とは違いとても喜々としたお顔で、車いすから立ち上がってゲームをされる方もおられ、職員の方が思わず記念の写真を撮っておられる姿もありました。あっという間の楽しい時間を過ごしました。(鮎川 松下 ゆり)

☆ハートフル水泳支援 8月20日(土)

障がい児(者)の方が楽しみにされているプール遊びが今年も市立五十鈴プールで8月20日(土)9時～12時半行われました。市内の障がい者施設の利用者および家族約60名が屋外プールと室内プールで泳いだり水遊びをしたりして楽しい半日を過ごされました。

ロッカーでの着替え、プールへの誘導、プールでの介助等をナルクから7名の他30名のボランティアと施設の職員が安全第一に心がけ事故なく今年のプール活動支援を行い、利用者、家族、障害福祉課及びハートフルの職員皆さんに喜んでいただきました。(白川 池原洋志)



☆ボランティア体験プログラム 参加者感想文(一部)

7月20日から8月19日にわたって体験ボランティアを受け入れ、ドゥライフおよびアンファン広場に於いて実施し高校生5名大学生1名の参加があった。

◎今日初めてボランティア体験をしましたが、そこでドライヤーでお年寄りの方の髪を乾かしたり、リハビリの時にお手伝いしたりとなかなかできない体験をさせて頂きました。ドライヤーでお年寄りの髪を乾かす時はやけどをしないように遠くの方からやる、何かする時は声をかけてからするということが教えてもらいました。またお年寄りの話を聞いたり、高校と大学が人生で一番大事な時期だという人生の先輩としての助言を頂いたり今日は色々学ぶことが出来ました。ボランティア体験プログラムはとてもいい経験になったと思います。

◎おじいさん、おばあさんとのコミュニケーションをとりながら入浴の手伝い、リハビリ、レクリエーション活動に参加しました。日本の福祉の現状を直接肌で感じる機会であったと思います。

高齢化社会の日本でのデイサービスの在り方、ナルクさんが取り組まれているシステムもとても魅力的なものでした。外国人でありながら日本の社会に溶け込むため、ボランティアに参加して

います。本日も一歩進むことになりました。ありがとうございました。

また、ナルクさんの活動に参加出来たらいいなと思います。

◎初めてのボランティアだったので上手く出来るか他の方々に迷惑をかけないだろうかととても心配でした。ですが周りの人達が優しくフォローして下さったのでとてもリラックスした状態で体験することができました。今回の体験で子供達と関わることができ、子供達に楽しんでもらおうと色々なことをしても、笑ってもらえず少し落ち込んでいましたが、笑ってくれる時があってそれで気持ちがとても明るくなりました。逆に子供達に楽しませてもらっている自分もいました。今日の体験で一番感じたことは自分から会話や行動をすることの大事さと、他人がしている作業を見て手伝える事があればすぐ手伝いに行くという気遣いを学ぶことが出来たと思いました。

行事予定

月	日	時	行事等	会場等
9月	7日(水)	10:00 13:00	三役会 総合事業準備委員会	会議室
	8日(木)	10:00	摂津交流会	安威川公民館
	10日(土)	10:00	運営委員会	会議室
	12日(月)	13:30	ハンドマッサージ	ドゥライフ
	13日(火)	13:30	絵手紙の集い	会議室
	14・24日	10:00	パッチワーク	会議室
	17日(土)	13:00	アンチエイジング	会議室
	20日(火)	10:00	コーラス	会議室
21日(水)	9:00	シニア介護サポーター 養成講座	会議室	
10月	6日(木)	13:00	三役会	会議室
	8日(土)	10:00 13:00	運営委員会・合同会議 楽遊会	会議室
	12・22日	10:00	パッチワーク	会議室
	13日(木)	10:00	摂津交流会	安威川公民館
	18日(火)	10:00 13:30	コーラス 絵手紙の集い	会議室
	19日(水)		研修会	会議室

◎10月研修会の予告

月日 10月19日(水)

場所： 会議室

1部(13:00~14:00)

自転車のリスクマネジメント

(賠償事故・事故防止の取組み等)

2部(14:10~16:00)

新会員の研修(懇談会あり)



研修:神田

◎9月16日に予定のバスツアーは参加者が少なく中止します。

◎事務所に各行事の出欠名簿を備えています。出=○ 欠=× を記入願います。

アンチエイジングの会

日時： 9月17日(土) 13:00~

場所： 会議室

- 内容： ① 健康チェックシートを活用しよう
(転倒リスク・疲労度自己診断)
② 20周年記念行事のDVD鑑賞
③ 指とお手玉を使って頭の体操
④ 思い切り声を出して歌おう



担当： 東條・牧野・杉本

第8回シニア介護サポーター養成講座(第2回)

日時： 9月21日(水) 9:00~16:00

場所： 会議室

内容： 車椅子介助の方法(実技)・感染症の知識と対応・緊急時の対応・日常生活の支援
修了証書の授与・意見交換会(懇談会を含む)

その他： 受講定員 25名

費用 1,000円(テキスト代・会員は拠点で負担) 筆記具・名札持参

申込み 事務所宛 9月16日(金)まで

友人・知人の方にも声掛けをお願いします。

お問い合わせは「ナルク茨木・摂津」TEL072-620-6088

担当： 研修





☆議事・連絡事項など

- ① 7月20日から8月19日にわたって体験ボランティアをドゥライフおよびアンファン広場に於いて実施し高校生5名大学生1名合計6名の参加があった。
- ② 8月8日会員対象に総合事業についての説明会が開催された。
- ③ 8月24日第4回総合事業準備委員会が開催された。
 - ・事業名称を「ナルク茨木訪問サービス」とする。
 - ・「管理者・訪問事業責任者」について奥村、「事務・会計」について吹、「窓口・規定」について池原から説明があった。
 - ・代表1名、管理者1名(補佐3名)、サービス提供責任者1名(補佐5名)を決定した。
 - ・指定業者申請書関連事項で茨木市からの書式項目の中から関連する21項目について文書作成中。
- ④ 8月30日・31日の茨木市「訪問型サービスA」従事者養成研修に当拠点から22名が参加。
- ⑤ 9月16日に予定されていたバスツアーは参加者が規定に達しなかったため中止となった。
- ⑥ 9月20日(火)茨木シニアカレッジより当拠点見学訪問の予定。(参加18名)
- ⑦ 茨木市総合事業について現時点で緩和基準等に不明の箇所があり、8月29日(月)茨木市と打ち合せを行っている。

☆7月度の活動実績

高齢者・障がい者	241点	目標比当月 107%	累計 112%	前年同期比 111%
子育て	83点	目標比当月 100%	累計 112%	前年同期比: 102%
所定事務など	195点	—	—	—
時間預託活動	519点	目標比当月 115%	累計 118%	前年同期比: 109%
福祉	348点	目標比当月 89%	累計 90%	前年同期比 93%
子育て	66点	目標比当月 79%	累計 105%	前年同期比: 97%
拠点活動など	438点	—	—	—
奉仕活動	852点	〃 83%	〃 89%	〃 63%
活動全体	1371点	〃 93%	〃 98%	〃 74%
無点活動	178点	累計 1549点	同好会・イベントに一般参加など含む	

・受託事業はご一緒8人 42時間、日常生活9件 18回であった。

・預託点利用:6件 37点 (累計 92点) **遠慮せず身近なことから気軽に利用しましょう!**

7月の利用は「庭の手入れ」2件6点、「相談」2件9点、「住宅修繕」1件1点、「見守り」1件21点であった。

☆8月の会員異動

・退会者:中西彦一(玉島)、東 啓二(玉櫛)

・7月末会員=433人(男性 152、女性 281)〈参考:28年3月末会員=431人〉

パソコン・デジカメ・タブレットなど「ITで遊ぼう!」へ来て下さいね。

9月予定は次の通りです。・8(木)PM小松、15(木)PM小松

尚、ご**自宅訪問**もOKです。ご希望をメンバーに相談してください。(1時間1点です)

当拠点の賛助会員(敬称略・順不同) いつもご支援ご協力ありがとうございます。

・デイサービスセンター「ドゥライフ茨木」 ・あいおいニッセイ同和損保(株) ・若林三雄
 ・友次通憲 ・原田 平 ・辰見 登 ・長谷川浩 ・安孫子浩子 ・済生会茨木病院

10月号は 10月4日(火) 15時完成予定です。配布担当は事務所へ取りに来てください。